

#### 4. 歳入予算の状況

(単位:千円、%)

歳入区分	19年度当初 A	19年度6月補正後 B	20年度当初 C	増減 C-B	対前年度 伸率
県 税	273,797,000	273,797,000	271,252,000	▲ 2,545,000	▲ 0.9
地方消費税清算金	34,352,000	34,352,000	31,192,000	▲ 3,160,000	▲ 9.2
地方譲与税	3,669,000	3,669,000	3,615,000	▲ 54,000	▲ 1.5
地方特例交付金	1,308,000	1,308,000	2,926,000	1,618,000	123.7
地方交付税	126,900,000	126,900,000	123,600,000	▲ 3,300,000	▲ 2.6
交通安全対策 特別交付金	703,000	703,000	595,000	▲ 108,000	▲ 15.4
分担金及び負担金	4,493,241	4,748,180	4,115,487	▲ 632,693	▲ 13.3
使用料及び手数料	10,326,146	10,332,571	10,180,544	▲ 152,027	▲ 1.5
国庫支出金	70,431,693	73,787,975	68,240,427	▲ 5,547,548	▲ 7.5
財産収入	1,035,720	1,035,720	1,234,780	199,060	19.2
寄 附 金	605	605	379	▲ 226	▲ 37.4
繰 入 金	29,863,255	35,016,243	30,930,420	▲ 4,085,823	▲ 11.7
繰 越 金	-	-	-	-	-
諸 収 入	27,662,234	27,722,385	23,951,004	▲ 3,771,381	▲ 13.6
県 債	84,497,700	95,877,700	(105,169,500) 151,519,500	(9,291,800) 55,641,800	(9.7) 58.0
合 計	669,039,594	689,250,379	(677,002,541) 723,352,541	(▲ 12,247,838) 34,102,162	(▲ 1.8) 4.9

( )内は、借換債を除くベース

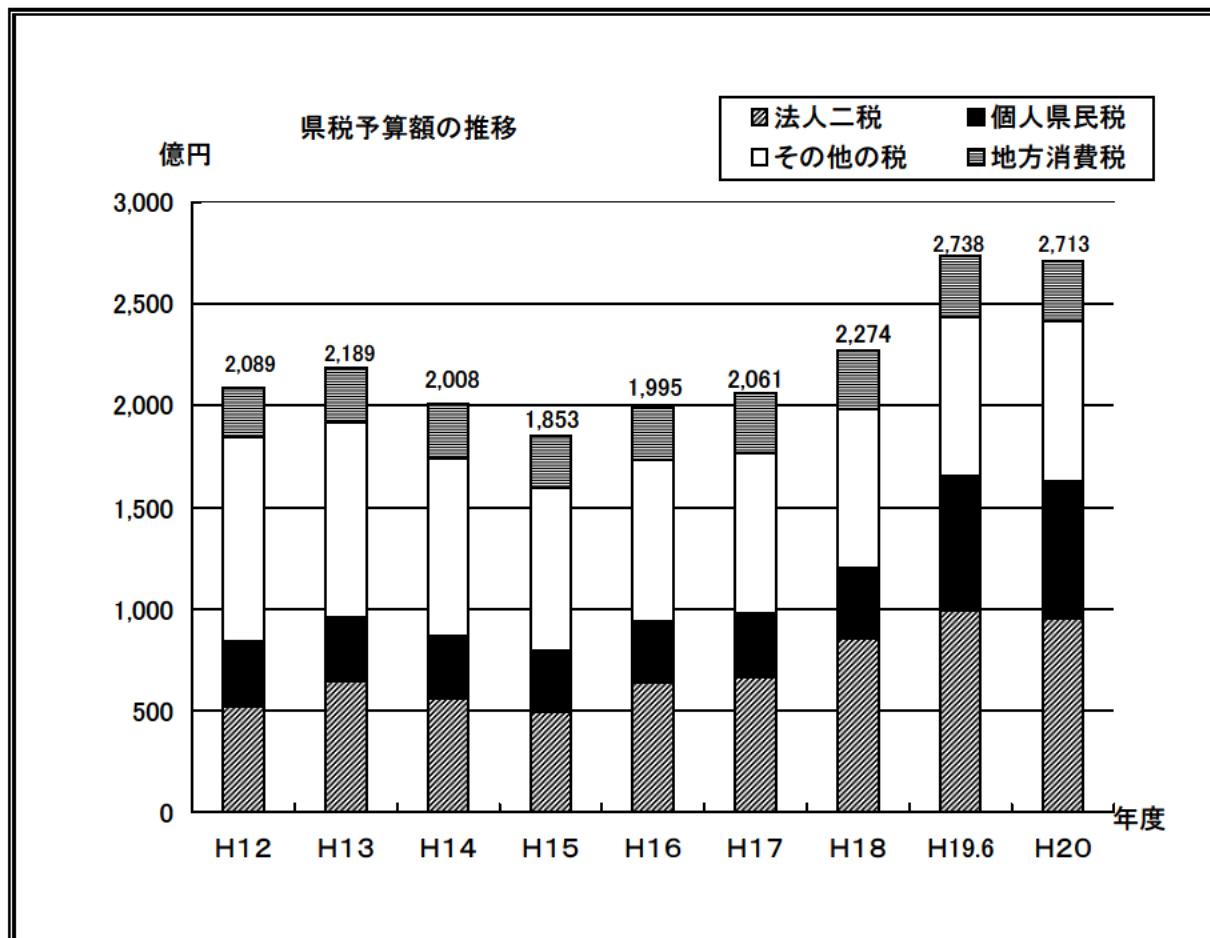
## 〈 歳入予算の特徴 〉

### (1) 県 税

県税収入は、法人二税（法人県民税、法人事業税）が伸び悩んでいることから、対前年度比0.9%減の2,712億5,200万円を計上しています。

	平成19年度6月補正後	平成20年度	増減額	伸率
主な県税収入	百万円	百万円	百万円	%
法人二税	98,924	94,985	▲3,939	▲4.0
県民税利子割	1,439	2,193	754	52.4
地方消費税	30,322	29,742	▲580	▲1.9
個人県民税	66,321	67,856	1,535	2.3
不動産取得税	6,194	6,769	575	9.3
軽油引取税	23,120	23,790	670	2.9

### [県税予算額の推移]



## (2) 地方譲与税

地方譲与税については、対前年度1.5%減の36億1,500万円を見込んでいます。

## (3) 地方特例交付金

地方特例交付金については、減収補てん特例交付金が創設されたことなどの影響により、対前年度123.7%増の29億2,600万円を見込んでいます。

## (4) 地方交付税

地方交付税については、対前年度2.6%減の1,236億円を計上しています。なお、平成19年度普通交付税の決定額ベースでの対比では、対前年度0.8%増となっています。

## (5) 国庫支出金

国庫支出金は、公共事業の減等により、対前年度7.5%減の682億4,042万7千円を見込んでいます。

## (6) 繰入金

繰入金は、対前年度11.7%減の309億3,042万円を計上しています。  
このうち、基金繰入金は、財源不足に対して、財政調整基金を平成20年度の事業執行に必要な額を残し、124億8,031万7千円を取り崩すなど、対前年度10.8%減の302億4,642万3千円となっています。

	平成19年度6月補正後	平成20年度	増減額	伸率
基金繰入金	33,906百万円	30,246百万円	▲3,660百万円	▲10.8%
うち				
財政調整基金	10,041	12,480	2,439	24.3
県債管理基金	17,810	4,403	▲13,407	▲75.3
特定目的基金	6,056	13,363	7,307	120.7

## (7) 諸収入

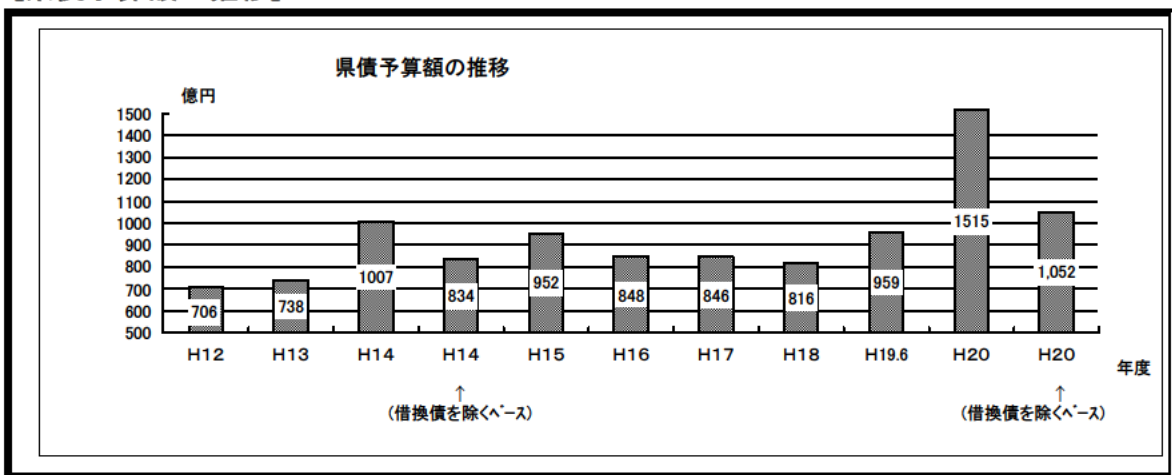
諸収入は、中小企業金融対策貸付金元利収入、換地清算金等の減額などにより、対前年度13.6%減の239億5,100万4千円を計上しています。

## (8) 県 債

県債は、借換債を除く実質ベースで、対前年度9.7%増の1,051億6,950万円となっています。

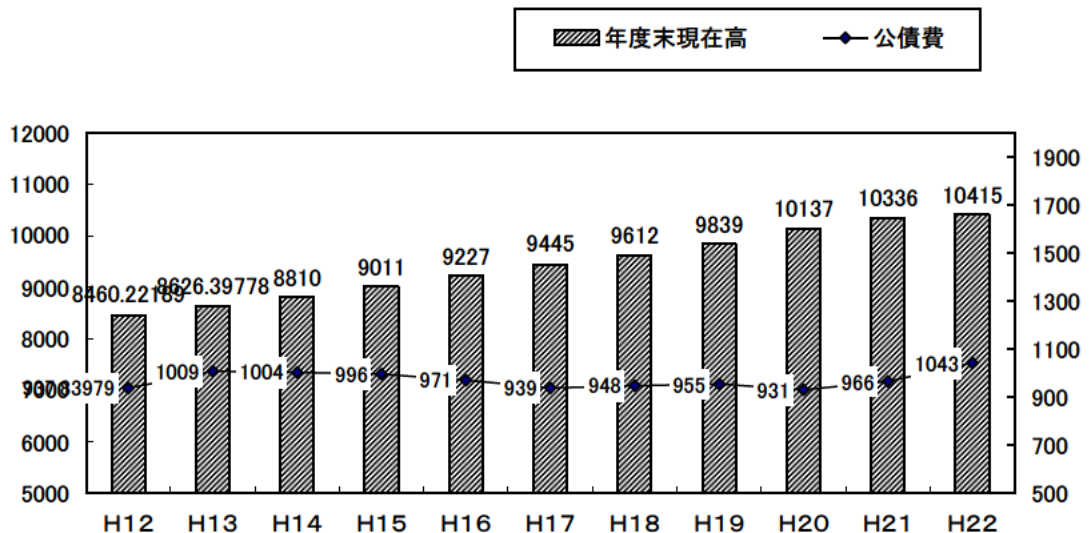
	平成19年度6月補正後	平成20年度	増減額	伸率
一般公共事業債	28,494百万円	25,728百万円	▲2,766百万円	▲9.7%
臨時地方道整備事業債	9,388	10,034	646	6.9
合併特例事業債	6,333	6,328	▲5	▲0.0
その他の県債	31,773	38,868	7,095	22.3
小計	75,988	80,958	4,970	6.5
臨時財政対策債	19,890	24,212	4,322	21.7
借換債	—	46,350	46,350	皆増
合計	95,878	151,520	55,642	58.0
合計(借換債を除く。)	95,878	105,170	9,292	9.7

### [県債予算額の推移]



### [公債費及び県債残高の将来推計]

◎本試算は、平成20年度当初予算の県債発行額をもとに一定の条件により機械的に試算したものであり、今後の県債発行状況により大きく変動する可能性もあります。



(注) 1. 国の平成13年度第2次補正等で措置されたNTT無利子貸付金に係る起債分(いわゆるNTT債)は含んでいません。  
2. H12、13、14年度の公債費は、既発債の借換をするために行った買入消却分を除いた数値です。  
3. H20年度の公債費は、借換債分を除いた数値です。